参考資料１

産業構造審議会製造産業分科会化学物質政策小委員会
制度構築ワーキンググループ 体制図

産業構造審議会

製造産業分科会

化学物質政策小委員会

委員長:東海 明宏(大阪大学大学院工学研究科教授)

化学物質管理を巡る国際的環境の変化に迅速に対応する必要性に鑑み、国際的な規制制度や国内の化学物質管理の制度設計等、今後の化学物質管理政策の在り方について審議を行う。

フロン類等対策ワーキンググループ

座長:飛原 英治(東京大学大学院新領域創成科学研究所教授)

１．　フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）の施行状況について
フロン排出抑制法の施行状況、特にフロン類の使用の合理化及び指定製品に関する事項について審議を行う。
２．　産業界の自主行動計画の取組状況について
代替フロン等の排出抑制に係る産業界の計画的な取組の推進として、関係業界が策定した自主行動計画及び当該計画に基づく取組状況について審議を行う。
３．　モントリオール議定書改定を踏まえた新たな代替フロン規制のあり方について
第28回モントリオール議定書締約国会合（MOP28）で合意された新たな代替フロン規制（キガリ改正）に関して、当該改正内容を国内で担保・実施するための制度のあり方について審議を行う。

制度構築ワーキンググループ

座長:東海 明宏(大阪大学大学院工学研究科教授)

「水銀に関する水俣条約」の国内担保に関し、水銀含有製品の製造・輸出入禁止、水銀の暫定的保管等について検討する。
また、「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」の見直し等について検討する。
加えて、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」の見直し等について検討する。